

松戸市議会議員 Matsudo City Council Member

市民の皆様と！ともに考え！ともに歩む！

戸張ともこ 活動報告

とばり

Tomoko Tobari Activity Report No.3

安心・安全な街へ全力で挑む！

8月豪雨を教訓に　― 次の災害から命を守る松戸へ ―

記録的豪雨、その後をどう変えるか。


※イメージ画像

「避難できる人」だけの防災にしない。

8月の記録的大雨では、床上・床下浸水や道路冠水、避難の遅れなど、多くの課題が明らかになりました。

私は、市民の皆さまと対話し、現場を歩き、今回の大雨で見えてきた課題を一つひとつ検証していきます。

これからの防災は、「自分で避難できる人」だけを前提にするのではなく、高齢者や障がいのある方、小さな子どもを連れたご家庭など、＜誰もが安心して避難し、命を守ることのできる松戸＞へ変えていかなければなりません。

戸張ともこが取り組む「5つの提言」

1 気候変動を見据えた流域治水の推進

記録的な大雨に備え、国・県と連携し、河川・水路の整備や雨水対策を進めます。

- 坂川水系などの河川・水路整備の推進
- 内水氾濫対策の強化
- 雨水貯留タンク助成の拡充と周知


●冠水した道路

2 高齢者・障がい者・小さな子ども など逃げ遅れゼロの支援体制

「一人で逃げられない人」を取り残さない支援体制を強化します。

- 避難行動要支援者名簿の実効性向上
- 福祉専門職・民生委員・町会との連携強化
- 個別避難計画の作成を加速
- ベビーカー・車いすでも避難しやすい環境整備


●避難をサポート

3 情報が「届く」「分かる」仕組みづくり

誰にでも分かりやすく、行動につながる情報発信を進めます。

- 防災行政無線の聞き取りやすさ改善
- 多言語・やさしい日本語での情報発信
- スマホを使わない方への情報提供強化

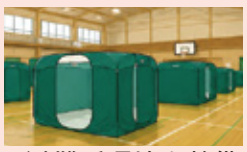

●防災情報を発信


●家族で防災確認

4 避難所の環境改善と多様な避難先の確保

誰もが安心して避難できる環境づくりを進めます。

- 衛生的なトイレ・シャワー設備の整備
- プライバシーを守る間仕切り等の導入
- アレルギー・乳幼児・女性に配慮した備蓄
- ペット同行避難スペースの確保


●避難所環境を整備

5 地震・豪雨・台風など複合災害への備えと地域防災力の向上

日頃の備えと、地域で助け合う力を高めます。

- 地域防災訓練の充実と若い世代の参加促進
- 町会・自治会の防災活動支援
- 「マイ・タイムライン」の普及・活用推進


●地域で連携した防災体制を強化

戸張ともこの総括 日頃の備えが、命を守ります。

災害は突然起こります。　だからこそ、**日頃からの備えが命を守ります。**備蓄品は定期的に点検し、水や食料、携帯トイレ、常備薬など、それぞれの家庭に必要なものを準備しておくことが大切です。また、松戸市の防災訓練や防災イベントなどに参加し、楽しみながら防災について知る機会を増やすことも重要です。**「松戸市マイ・タイムライン」**なども活用し、**＜自助・公助に加え、地域で支え合う「共助」の力＞**を高めていきましょう。

今すぐできる！わが家の防災チェック

- ☑ ハザードマップで自宅の危険箇所を確認
- ☑ 非常持ち出し品を準備・点検
- ☑ 家族の連絡方法・待ち合わせ場所を決める
- ☑ 避難先・避難経路を確認
- ☑ マイ・タイムラインを作成

●裏面もぜひご覧ください！ 市役所建て替え｜活動報告｜編集後記 ―地域ボランティア・二階堂議員への感謝―

市政へのご意見・ご要望お待ちしております。
戸張ともこ
連絡先　〒271-0062 松戸市栄町5-313-1-東和マンション101
携帯:090-4962-2012　電話:047-712-2012　FAX:047-712-2023
e-mail:tomoko.snoopy11@gmail.com　戸張ともこネット:https://tobaritomoko-net.jp/
ホームページ

松戸市役所 現地建て替えへ本格始動！ 仮庁舎移転から新庁舎完成まで、これからどうなる？

❶現地建て替え、その後の動き

令和8年3月11日、松戸市は市役所本庁舎を現在地で建て替える方針を表明しました。

前回の活動報告でもお伝えした通り、現地建て替えは移転案と比べ、概算事業費を約55億円抑え、事業期間も約1年6か月短縮できるとされています。

その後は、新庁舎整備基本計画の策定や仮庁舎への移転準備など、計画を具体化する段階へ進んでいます。

❸仮庁舎への移転と今後の工程

- 2026年3月……現地建て替え方針を表明
- 2026年 ……基本計画策定・仮庁舎移転準備
- ～2027年3月末 …本館・新館機能の移転予定
- 今　後 ……基本計画 → 基本設計 → 実施設計→ 建設工事へ

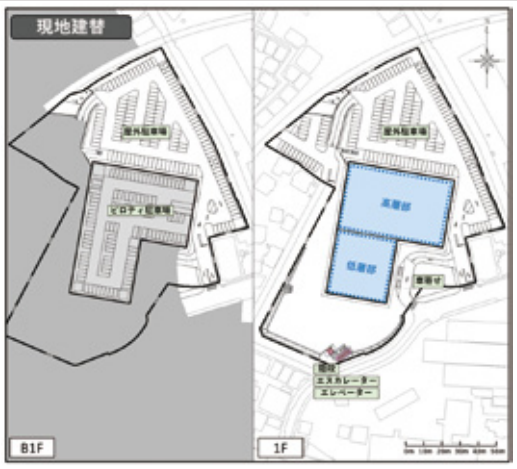
○ 比較検討段階では2035年3月末の開庁を想定

※事業費・規模・工程等は今後の計画・設計により変更される場合があります。



本館・新館の機能は、令和９年３月末までにキテミテマツドを中心とした仮庁舎への移転を完了する予定です。

※松戸市が公表した仮庁舎等の配置図



現市役所敷地で建て替える場合の配置・規模を示した検討段階の計画図です。

実際の建物配置や規模等は、今後の基本計画・設計により変更される可能性があります。

※松戸市が公表した「現地建て替え」の比較検討図

❷これから何が決まるのか

今後は、庁舎の規模や配置、窓口機能、防災拠点としての機能、駐車場や周辺動線などを基本計画・設計の中で具体化していきます。

工事期間中も市民サービスを止めないこと、高齢者や障がいのある方、子育て世代にも分かりやすく利用しやすい庁舎にすることが重要です。

＊＊＊＊＊戸張ともこの視点＊＊＊＊＊

建て替え場所が決まったことで、議論は「どこに建てるか」から「どのような市役所をつくるか」へ移ります。

私は、事業費だけでなく、災害時に確実に機能すること、市民にとって使いやすいこと、工事中も行政サービスに支障を生じさせないことを大切にしたいと考えています。

長期にわたる大きな事業だからこそ、費用と工程を分かりやすく示し、節目ごとに検証することが必要です。

将来世代に過度な負担を残さず、安全・安心で利用しやすい市役所となるよう、引き続き確認・提案してまいります。

現場の声を、市政へ。戸張ともこの地域活動

—◆ 安心して歩ける道へ 点字ブロックを補修 ◆—


破損していた点字ブロック

点字ブロックの破損を現地で確認。

歩行の安全に関わる身近な課題として、安心して通行できる環境づくりにつなげます。


補修され、安全な通行へ

改善後も実際に現地を歩き、安全性や通行のしやすさを利用者目線で確認。

小さな変化も見逃さず、今後も現場を大切にしていきます。

—◆ 北松戸プロムナード前の道路を補修 ◆—


傷みが目立つ道路


補修され歩きやすく

舗装の劣化やひび割れが目立っていた北松戸プロムナード前の道路を補修・整備。

地域の皆さまが安心して通行できる環境へ改善されました。

編 集 後 記

地域とともに、汗を流して

地域のボランティア活動に参加し、皆さんと一緒に汗を流しました。

活動を通して改めて感じるのは、人と人とのつながりや支え合いが、地域を支える大きな力になるということです。

実際に地域へ足を運び、皆さんと活動することで、何気ない会話の中から暮らしの困りごとや地域への思いを伺うことができます。

これからも一つひとつの声を大切に、市政へとつなげてまいります。

そして、長年にわたり松戸市政と市民の暮らしのために尽力されてきた二階堂剛議員には、心から敬意と感謝を申し上げます。

二階堂議員が大切にしてこられた市民に寄り添い、暮らしの声を市政へ届ける姿勢を、私も大切に受け継ぎ、これからの活動につなげてまいります。



松戸市議会議員
戸張ともこ

facebook
・活動報告から街の情報提供など。

X（旧ツイッター）
・皆様からのご意見をお待ちしてます。

戸張ともこオフシャルホームページ
・日頃の活動や情報を発信しております。

＜プロフィール＞

1961年（昭和36年）5月生まれ。松戸市在住40年。青森県出身。
東京の信用金庫を10年間勤め、3人の子育てと介護に一時専念。
その後、共働きをしながら、学校の保護者会や地域活動、ボランティア活動等に取り組む。

・松戸市栄町6丁目町会交通部長・松戸市オレンジ声かけ隊オレンジ協力員
・佐渡ケ嶽部屋後援会会員・松戸市つながり協力員・盲導犬を普及させる会会員
・ユニバーサルマナー検定2級・ふるさと鶴田会監事・青森県人会会員
・地域福祉や介護問題に取り組む「〇の会（わのかい）」会員
・食育防災アドバイザー・人とペットの防災救急士

連絡先：〒271-0062 松戸市栄町5-313-1-東和マンション101
携帯:090-4962-2012　電話:047-712-2012　FAX:047-712-2023
e-mail:tomoko.snoopy11@gmail.com
戸張ともこネット：https://tobaritomoko-net.jp/